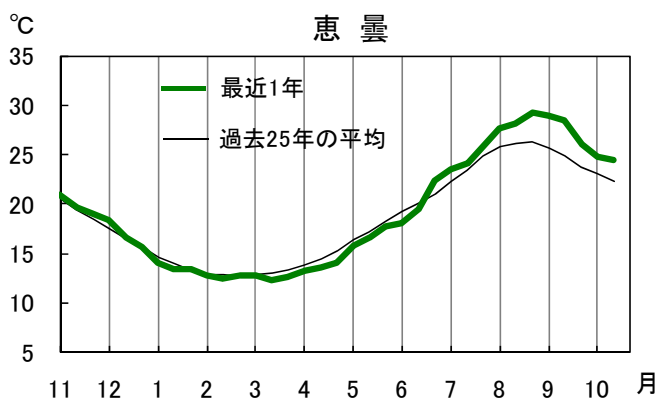
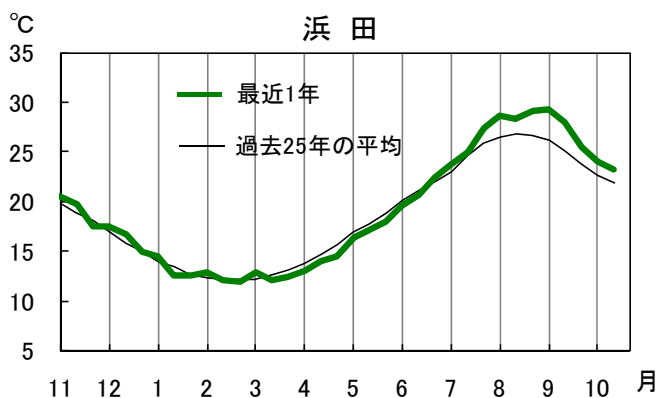




《9～10月の海況》

9月	月平均	平年差	評価
浜田	27.6℃	+2.6℃	はなはだ高め
恵曇	27.8℃	+3.0℃	はなはだ高め

沿岸定地水温は、浜田地区及び恵曇地区とも9月は「かなり高め～はなはだ高め」で経過しました。10月に入っても中旬時点では浜田地区では「かなり高め」、恵曇地区では「はなはだ高め」と高め傾向が続いています。



《9月の漁況》

【中型まき網漁業】

浜田地区ではマアジ主体の漁況で、総漁獲量は平年並みでした。マアジの漁獲量は好漁であった昨年よりは下回りましたが、平年の1.2倍と好調でした。一方、西郷地区および浦郷地区ではブリ、マアジ主体の漁況でした。マアジの漁獲量は平年並みに止まりましたが、ブリは平年の4～7倍と好調であったため、総漁獲量は平年を上回りました。隠岐地区では前月からブリの好漁が続き、2ヶ月間の漁獲量は平年の6倍となる7千トンを超えました。

【イカ釣漁業】

浜田地区（属地5トン以上）ではケンサキイカ主体（全体の98%）の漁況で、その漁獲量は平年の2.3倍と好調であったため、総漁獲量は平年の2.2倍でした。西郷地区（属人5トン以上）でもケンサキイカ主体（ほぼ100%）の漁況で、その漁獲量は平年の1.8倍でしたが、スルメイカが平年の1%未満と極めて低調であったため、総漁獲量は平年の1.4倍に留まりました。

【沖合底びき網漁業】

浜田港ではケンサキイカ・ムシガレイ主体の漁獲でした。1統1航海当たり漁獲量は12.1トンで、平年（過去10年平均）を7%上回りました。ケンサキイカを始め、アナゴ類、キダイ、アカムツは好調で平年の1.3～1.8倍の水揚げとなりました。一方、ソウハチ、ヤナギムシガレイ、アンコウは低調で、平年の4～5割の水揚げに止まっています。

【小型底びき網漁業】

和江地区ではキダイ、アカムツ、ケンサキイカ、久手地区ではニギス、キダイ、ケンサキイカ主体の漁獲でした。1隻1航海当たりの漁獲量は、両地区とも平年、前年を上回り、好調に推移しました。両地区とも、アカムツ、アナゴ類、キダイが好調であり、平年の2.9～2.1倍の漁獲がありました。このほか、ケンサキイカも量がまとまり、好調に推移しました。

【定置網漁業】

石見地区の漁獲量は、1統当りではサワラが前年の3割、マアジが1割と低調であったため、全統の総漁獲量は前年の5割でした。出雲地区の1統当りでは、カマスが平年の2.4倍と好調でしたがマアジが2割と低調であったため、全統の総漁獲量は平年の6割でした。隠岐地区の1統当りでは、ケンサキイカが平年の2.2倍と好調でしたがカワハギ類が2割と低調であったため、全統の総漁獲量は平年の4割でした。

【釣・縄】

石見地区ではケンサキイカ、メダイが主に漁獲され、1隻1航海あたりの総漁獲量は28kgで平年を上回りました。出雲地区ではケンサキイカが主に漁獲され、1隻1航海あたりの総漁獲量は31kgで平年を上回りました。隠岐地区ではケンサキイカが主に漁獲され、1隻1航海あたりの総漁獲量は34kgで平年を上回りました。どの地区でもケンサキイカが漁獲の主体となり、その漁獲量は石見地区では平年並み、出雲地区及び隠岐地区では平年の1.6～2.6倍と好調でした。

【平成 22 年 9 月の漁獲統計】

漁業種類	水揚港	主要魚種	総漁獲量			CPUE(1 隻(統)1 航海あたり漁獲量)			漁模様
			漁獲量	前年比 %	平年比 %	漁獲量	前年比 %	平年比 %	
まき網 (中型・大 中型)	浜田	マアジ	235 トン	51%	109%	8.4 トン	65%	109%	○
	西郷	ブリ、マアジ	3,533 トン	75%	116%	44.7 トン	101%	130%	◎
	浦郷	ブリ、マアジ	2,316 トン	79%	106%	36.2 トン	103%	117%	◎
イカ釣り (5トン以上)	浜田	ケンサキイカ	436 トン	91%	219%	456 kg	102%	143%	◎
	西郷	ケンサキイカ	41 トン	154%	141%	140 kg	134%	106%	○
沖合 底びき網	浜田	ケンサキイカ・ムシガレイ	374 トン	111%	110%	12.1 トン	93%	107%	○
小型 底びき網	久手	ニギス・キダイ・ケンサキイカ	264 トン	100%	111%	912 kg	123%	128%	◎
	和江	キダイ・アカムツ・ケンサキイカ	382 トン	104%	126%	909 kg	115%	131%	◎
定置網 (大型)	浜田	サワラ類	21 トン	50%	71%	943 kg	55%	56%	▲
	美保関	サワラ類・カマス	68 トン	104%	69%	1,054 kg	154%	95%	○
	浦郷	カジキ類	4 トン	38%	27%	155 kg	38%	23%	▲
釣り・縄	仁摩	ケンサキイカ、メダイ	16 トン	84%	77%	39 kg	105%	91%	▲
	大社	ケンサキイカ	11 トン	83%	94%	28 kg	121%	128%	◎
	西郷	ケンサキイカ、カサゴ・メバル類、メダイ	18 トン	84%	115%	40 kg	99%	116%	◎

平年比：過去 5 年（沖底のみ 10 年）の平均値との比較 漁模様（CPUE）：◎が平年以上、○が平年並み、▲が平年以下